

# ■オートグラフ

【用途】金属、樹脂材料の機械的強度試験（引張/曲げ/圧縮試験、サイクル試験）

【型式】(株)島津製作所 AG-5000D

【仕様他】

- ・最大秤量：50 kN
- ・試験台幅：580 mm × 300 mm
- ・引張ストローク：500 mm
- ・クロスヘッド～テーブル間距離：最大1050 mm
- ・試験速度：0.1～1000 mm/min
- ・荷重測定精度：各レンジにおける指示値の±1%以内
- ・引張試験つかみ具：平板：13 mm以下 丸棒：φ10 mm以下
- ・制御ソフトウェア：TRAPEZIUM X

【設置年】 1992(H4)年 2012(H24)年に制御部を更新



# ■オートグラフ

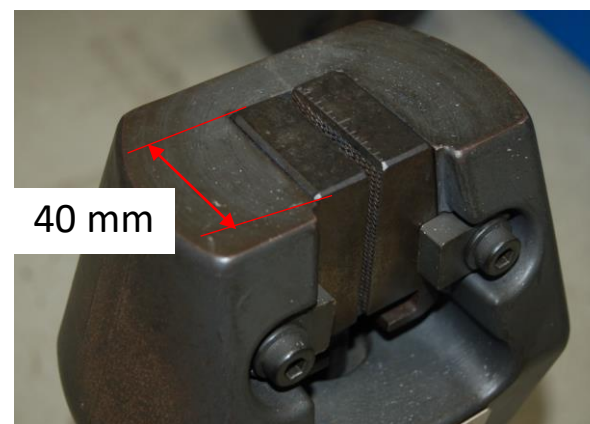
## 【引張試験のつかみ具】



手動式定位置くさび形つかみ具を保有しております。  
下記に示すサイズのもの固定可能です。  
詳細についてはご相談ください。

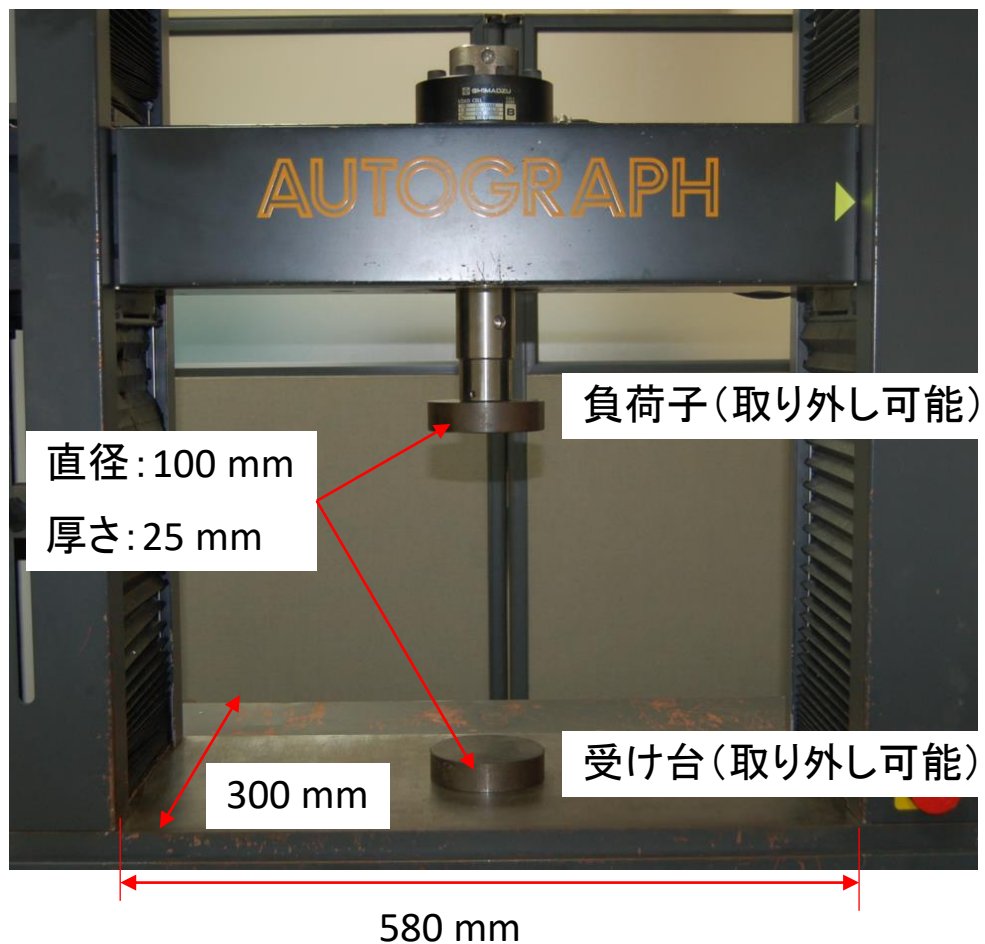
・平板用: 13 mm以下

・丸棒用:  $\phi 4 \sim 10$  mm



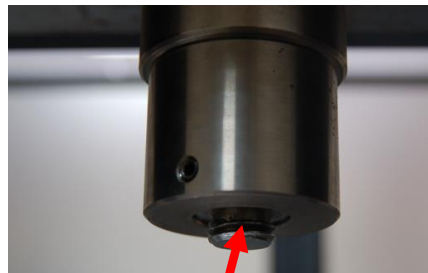
# ■オートグラフ

## 【圧縮試験の負荷子、受け台】



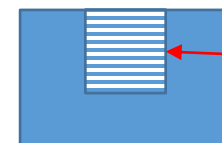
固定式圧盤を保有しております。

負荷子、受け台をご用意頂ければ、いろんな試料の圧縮試験が実施できます。詳細についてはご相談ください。

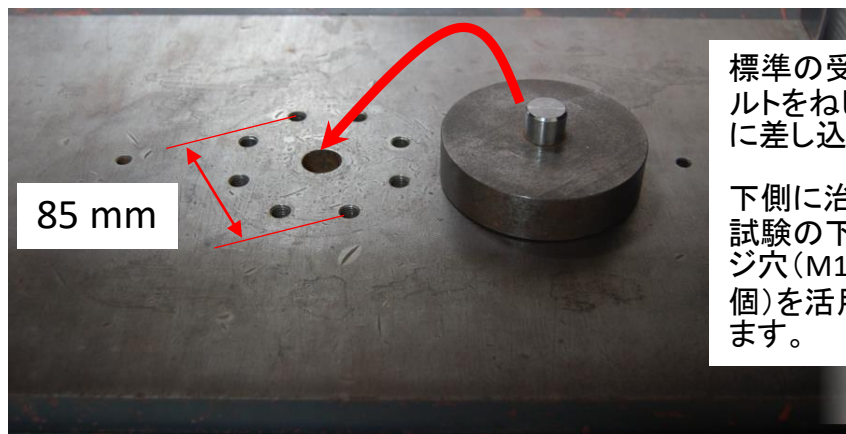


標準の負荷子は、中央部に専用ボルトをねじ込み、その凸部を固定具に差し込んで固定する構造になっています。

別の負荷子を使用したい場合は、負荷子にM16、ピッチ1.5 mm、深さ5 mm程度の雌ネジを切った物(下図参照)を用意して頂くと取り付けすることができます。



M16、ピッチ1.5 mm、深さ5 mm程度の雌ネジ



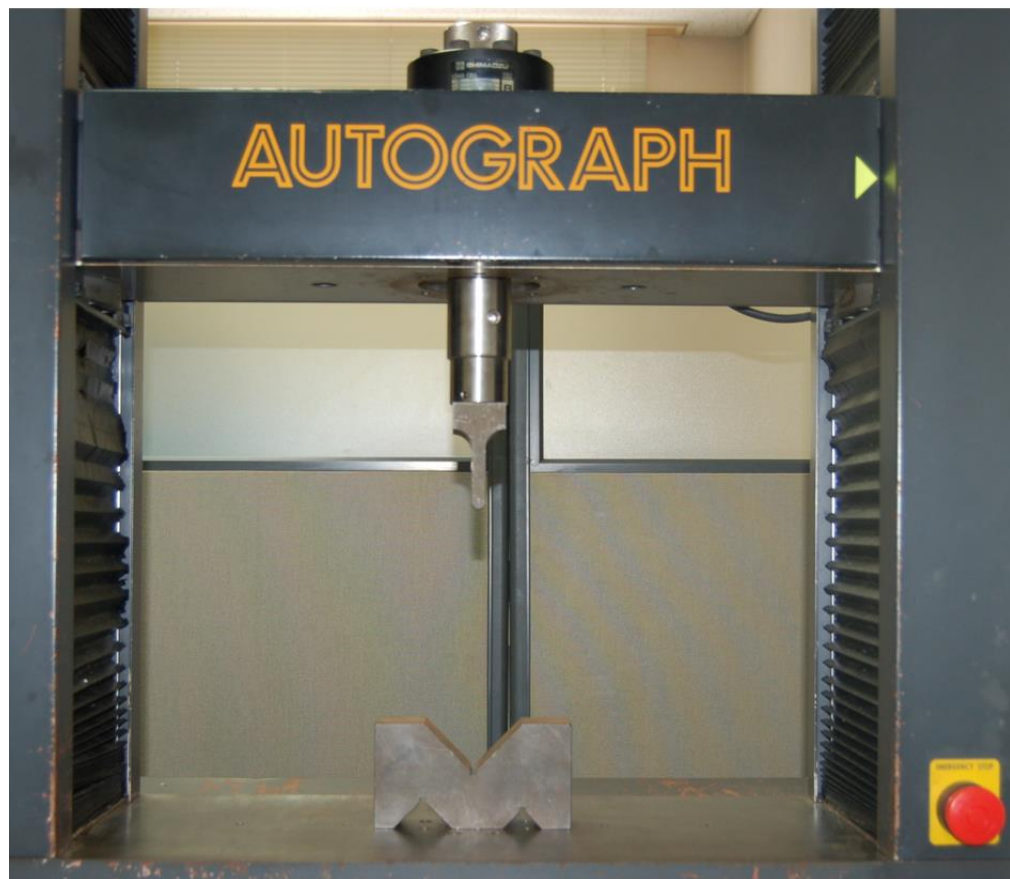
標準の受け台は、受け台中央部に専用ボルトをねじ込み、その凸部をテーブルの穴に差し込んで固定する構造になっています。

下側に治具等を固定したい場合は、引張り試験の下側つかみ具を固定するためのネジ穴(M10、ピッチ1.5 mm、深さ17 mm、8個)を活用して治具等を固定することができます。

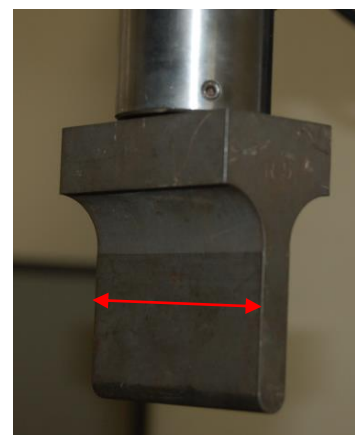


# ■オートグラフ

## 【曲げ試験治具】



左図、下図に示す治具を保有しております。  
これを使って曲げ試験を実施できます。  
詳細についてはご相談ください。



幅: 72 mm

先端R: 5 mm

